

# 目次

0章	絶対参照を学ぼう	1
	①データ入力	2
	②相対参照	2
	③絶対参照	3
1章	家計ノートを作ろう	8
	①書式のコピー/貼り付け	8
	②行の挿入	11
	③列の挿入	13
	④セルの挿入	14
	⑤日付の表示形式	17
	⑥入力規則	20
	⑦入力規則を使用した入力	24
	⑧ウィンドウ枠の固定	27
	⑨SUMIF 関数	30
	⑩SUMIF 関数の引数	33
	⑪割合を計算する	40
	⑫パーセント スタイル	41
2章	改ページプレビューを活用しよう	42
	①改ページプレビューの表示	43
	②1 ページにおさめる方法	44
	③印刷の倍率を「拡大/縮小」に戻す	48
	④改ページの挿入〈横に分割〉	49
	⑤改ページの挿入〈縦に分割〉	51
	⑥印刷範囲の変更	53
	⑦改ページの移動	54
	⑧改ページプレビューを元の表示に戻す	55
	⑨ヘッダー・フッターの位置の調整	56
	⑩ヘッダーの挿入	59
	⑪フッターの挿入	65
	⑫印刷タイトル	70
3章	グラフに挑戦しよう①	75
	①データ入力	76
	②棒グラフの作成	76
	③グラフの要素	79
	④グラフの移動〈手動〉	79
	⑤グラフのサイズ変更	81
	⑥グラフタイトルの変更	82
	⑦グラフタイトルの書式設定〈文字〉	83
	⑧グラフの種類の変更	84
	⑨行/列の切り替え	88
	⑩グラフエリアの塗りつぶしの変更	89
	⑪プロットエリアの塗りつぶしの変更	91
	⑫軸のオプション〈表示形式〉	93
	⑬離れたセル範囲のグラフの挿入	96
	⑭系列の色の変更	99
	⑮軸のオプション〈表示単位〉	101
	⑯軸ラベルの文字列の方向	103
	⑰軸ラベルの移動	105

	⑱グラフ要素を追加	106
やってみよう 4章	プロットエリアに図を挿入	108
	グラフに挑戦しよう②	111
	①データ入力	111
	②円グラフの作成	112
	③グラフの移動	113
	④凡例を非表示にする	115
	⑤データラベルの追加	116
	⑥データラベルの分類名の追加	117
	⑦グラフタイトルの書式設定〈塗りつぶし〉	121
	⑧既定のグラデーション	124
	⑨図形の挿入〈テキストボックス〉	127
	⑩図形の選択	129
	⑪図形の拡大・縮小	130
	⑫図形の移動	130
	⑬図形の挿入〈吹き出し〉	131
	⑭変形ハンドル	133
	⑮図形の書式設定	133
5章	⑯グラフだけを印刷	136
	並べ替えとオートフィルター	138
	①ファイルをドキュメントから開く	138
	②並べ替えとオートフィルター	141
	③並べ替え〈昇順〉	141
	④並べ替え〈降順〉	145
	⑤複数のキーでの並べ替え	146
	⑥オートフィルター	151
	⑦オートフィルター〈1つの条件での抽出〉	153
	⑧すべてのデータ表示	156
	⑨オートフィルター〈複数の条件での抽出〉	157
	⑩トップテンオートフィルター	161
	⑪オートフィルターオプション	163
	⑫行の非表示	166
	⑬行の再表示	167
⑭列の非表示	169	
⑮列の再表示	170	
やってみよう	ユーザー設定リスト	172
さくいん		176

※本書は「Microsoft Excel 2019」を使用して作成しています。

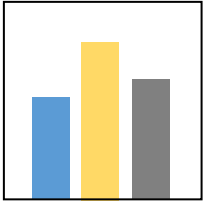
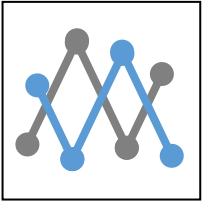

## 3章

## グラフに挑戦しよう①



エクセルではグラフを簡単に作れます。挑戦してみましょう。

## 〈よく使用するグラフ〉

棒グラフ	折れ線グラフ	円グラフ
		
数量の大小の比較をしたい時などに使用します。	時系列に並べられた数量の推移を見たい時などに使用します。	構成比を見たい時などに使用します。

その他にも、**グラフ**はいろいろあります。用途に合わせて使い分けましょう。

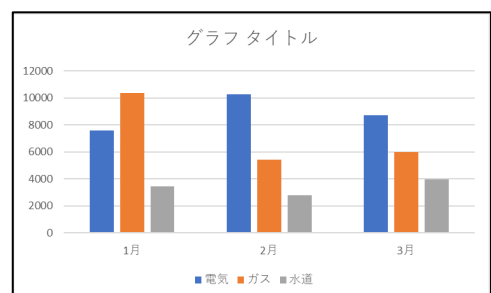
## 〈グラフに必要なデータ（例）〉

**項目**と**系列**を、表の大きさによって**エクセル**が自動的に判断し、**グラフ**を作成します。

**項目**と**系列**を切り替えることもできます。

	1月	2月	3月	合計
電気	7569	10267	8731	26567
ガス	10367	5437	5983	21787
水道	3467	2796	3983	10246

項目: 電気, ガス, 水道  
系列: 1月, 2月, 3月  
値: 7569, 10267, 8731, 26567, 10367, 5437, 5983, 21787, 3467, 2796, 3983, 10246



## ① データ入力

「空白のブック」を開きましょう。



1

以下のデータを入力しましょう。その後「光熱費推移」とUSBメモリに名前を付けて保存しましょう。

	A	B	C	D	E	F
1						
2			1月	2月	3月	合計
3		電気	7569	10267	8731	26567
4		ガス	10367	5437	5983	21787
5		水道	3467	2796	3983	10246
6						
7						
8						

合計はSUM関数を使用しましょう。

## ② 棒グラフの作成

1

棒グラフを作成します。B2:E5を選択します。

	A	B	C	D	E	F
1						
2			1月	2月	3月	合計
3		電気	7569	10267	8731	26567
4		ガス	10367	5437	5983	21787
5		水道	3467	2796	3983	10246
6						
7						
8						
9						
10						

棒グラフに必要な条件として項目と系列と値が必要です。選択忘れのないようにしましょう。

### 3章 グラフに挑戦しよう①

2

「挿入」タブをクリックします。

	A	B	C	D	E	F
1						
2			1月	2月	3月	合計
3		電気	7569	10267	8731	26567
4		ガス	10367	5437	5983	21787
5		水道	3467	2796	3983	10246
6						
7						
8						
9						
10						

3

「縦棒/横棒グラフの挿入」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F
1						
2			1月	2月	3月	合計
3		電気	7569	10267	8731	26567
4		ガス	10367	5437	5983	21787
5		水道	3467	2796	3983	10246
6						
7						
8						

### 3章 グラフに挑戦しよう①

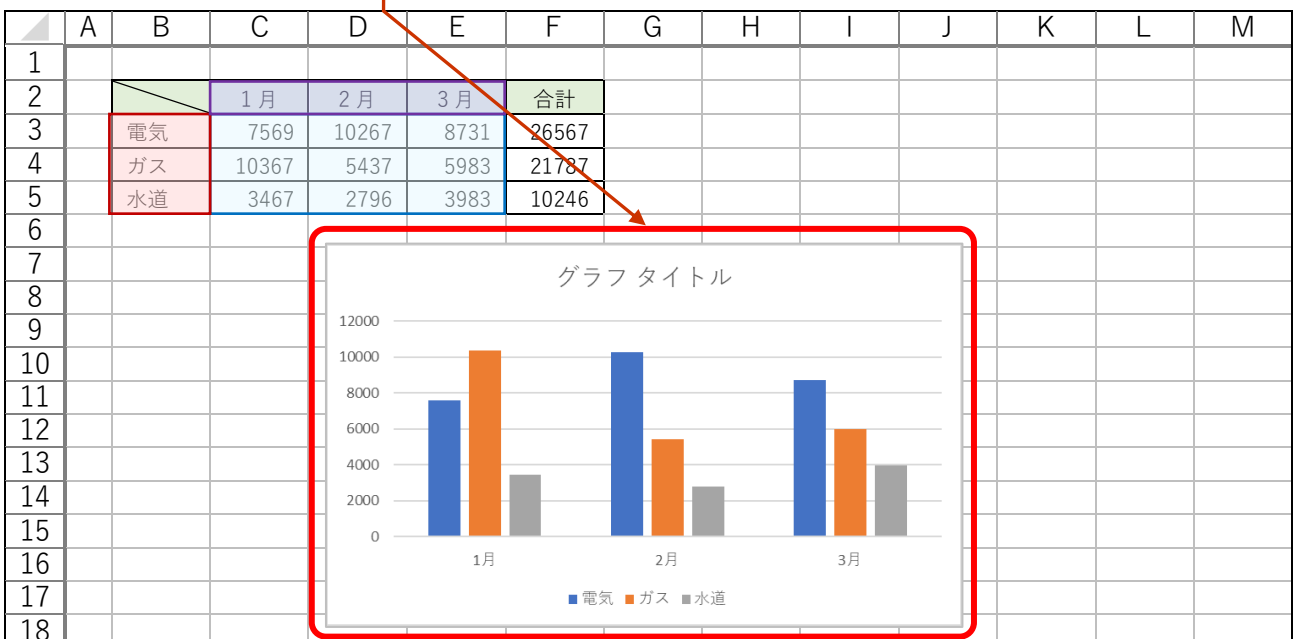
4

「集合縦棒」をクリックします。

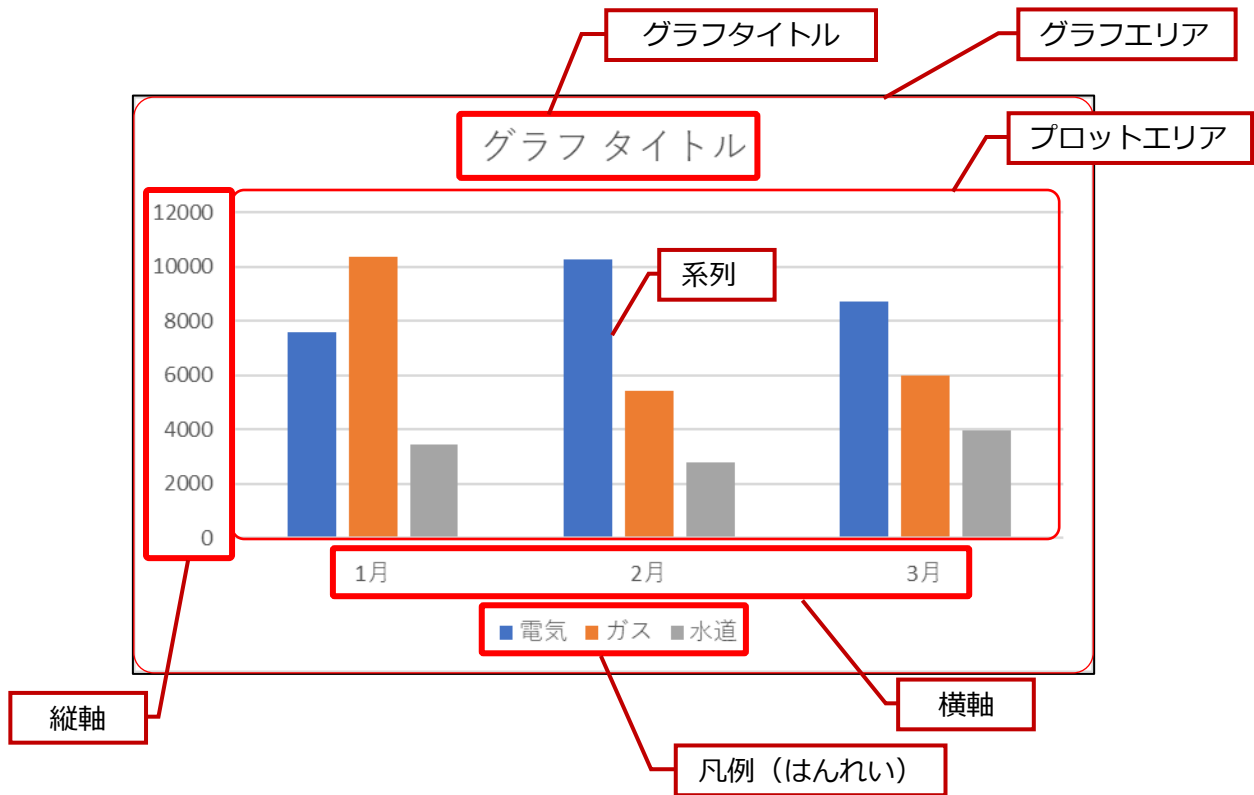
	A	B	C	D	E	F
1						
2			1月	2月	3月	合計
3		電気	7569	10267	8731	26567
4		ガス	10367	5437	5983	21787
5		水道	3467	2796	3983	10246
6						
7						
8						

5

棒グラフが作成されました。



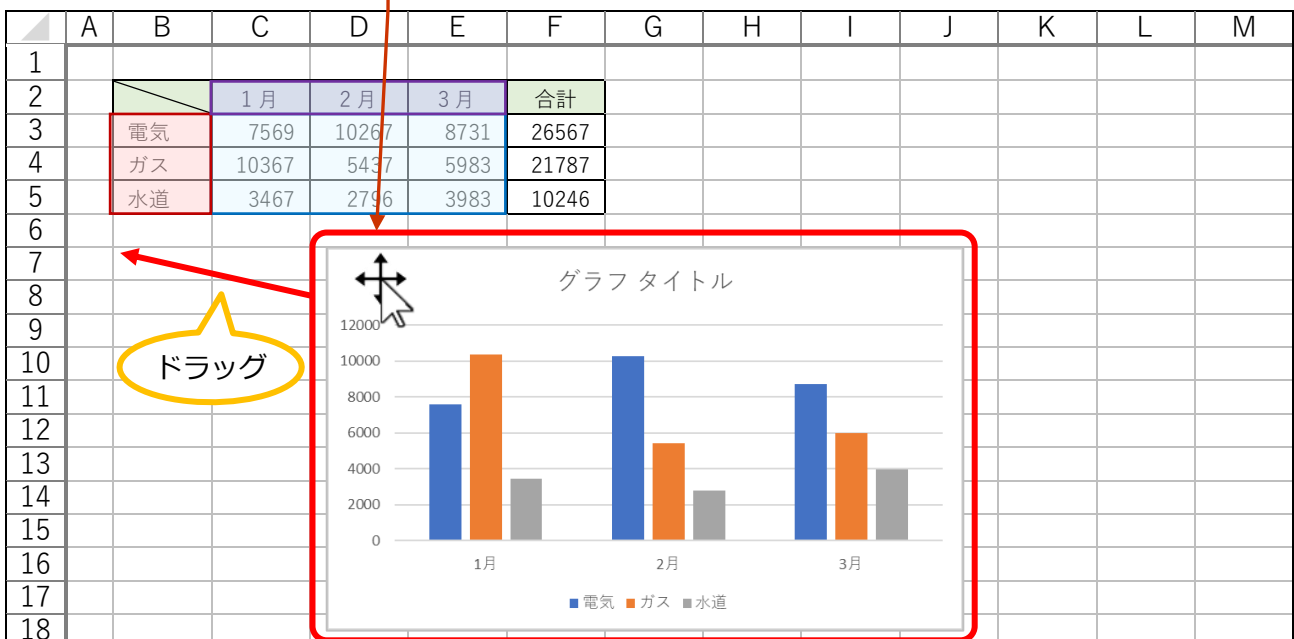
### ③ グラフの要素



### ④ グラフの移動〈手動〉

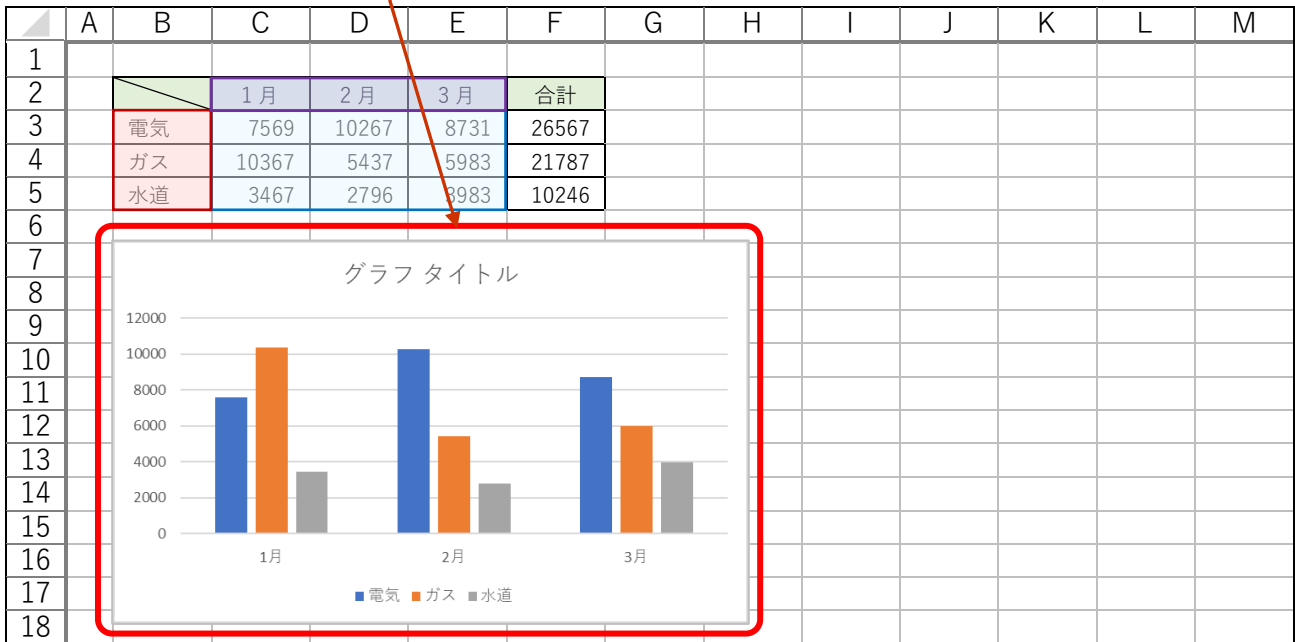
1

グラフエリアにポイントし、そのまま左側へドラッグしB7に枠線の左上を合わせます。



2

グラフが移動しました。



グラフの削除は、**グラフ**を選択した状態で、**バックスペース**キーを押します。



3

「**グラフツール**」タブも表示されています。**グラフ**の操作は「**グラフツール**」タブを使用していきます。